

セッション番号: 1F-13

UJA 留学のすゝめ 2025 ～日本の科学技術を推進するネットワーク構築～

UJA Studying Abroad 2025 -Building a network to promote science and technology in Japan-

開催日時: 12月3日(水) 19:15-20:30

会場: 第13会場(4F「418」)

講演言語: 日本語 / Japanese

オーガナイザー: 千住 洋介(岡山大学)、渡邊 友浩(北海道大学)

概要:

海外日本人研究者ネットワーク(UJA)は、「留学のすゝめ」と題し、さまざまな学会でフォーラムやシンポジウムを企画している。本フォーラムでは、留学経験者を講演者としてお招きし、留學生活のリアルな体験談や海外で成功するための秘訣、世界のサイエンスの現状について共有する。パネルディスカッションでは、日本人研究者が世界で活躍するための効果的なネットワーク構築について、会場からの質問に答えながら議論を深める。

UJA アンケート(2019年)では、新しい時代に対応した研究への向き合い方や研究者のあり方が見えてきている。本フォーラムでは、多様なキャリアステージの留学経験者の体験談を紹介しながら、これからの時代に研究留学の効用を最大化するための議論を行う。大学院生、留学を目指す研究者、人材育成に携わる指導者の方々に向けて、ネットワーク構築やキャリアパスに関する具体的なアドバイスをいただき、日本の研究力強化と科学技術の推進を目指す。

演者:

納庄 一樹(東京大学 農学生命科学研究科)

田渕 絢香(電気通信大学 大学院情報理工学研究科)

實友 玲奈(帯広畜産大学 環境農学研究部門)

谷口 紗貴子(慶應義塾大学 医学部)

藤掛 数馬(名古屋市立大学 大学院医学研究科)